

# 自衛官募集

お問い合わせ

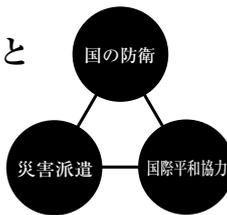
自衛隊 北見地域事務所

北見市大通東3丁目12

TEL.0157-23-6826



Mission of JSDF 自衛隊の役割  
わが国の平和と国民の生活を守ること



自衛隊は、国民の生命・財産と領土・領海・領空を守ることを任務とし、わが国に対する侵略事態に備えるための体制を整備しています。また、不審船・武装工作員などによる活動、核・生物・化学兵器によるテロなど、必ずしも防衛出動に至らない場合であっても、わが国の平和と安全に重要な影響を与える事態や大規模な災害などに対しては、関係機関と連携し、迅速かつ的確に対処し得るような即応態勢を維持・向上させています。

Recruitment 自衛官募集案内

区分	資格	将来の展望
幹部候補生	一般 [大卒程度試験] 22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込み含む)、 修士課程修了者等(見込み含む)は28歳未満) [院卒者試験]	一般大学等出身の幹部自衛官候補者。採用とともに陸・海・空曹長に任命され、幹部候補生として約1年間の教育を受けた後、3等陸・海・空尉(院卒者試験合格者は2尉)に昇任し、幹部自衛官となります。
	歯科・薬剤科 [歯科]20歳以上30歳未満かつ専門の大卒(見込み含む)者 [薬剤]20歳以上28歳未満かつ専門の大卒(見込み含む)者	自衛隊の衛生分野において、医療衛生業務に従事する幹部自衛官となります。歯科薬剤科それぞれの教育終了後、2等陸・海・空尉に(旧4年制課程修了者は3尉)に昇任します。
航空学生	[海上]18歳以上23歳未満の者 [航空]18歳以上21歳未満の者	海上・航空自衛隊ともに約2年間、航空学生として基礎教育を受けた後、それぞれの操縦課程に進みます。入隊と同時に2等海士・2等空士に任命され、逐次昇任し、航空学生の教育を終了する約2年後に3等海曹・3等空曹に昇任します。
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者	採用後、所要の教育を修了すると部隊に配属され、部隊勤務を通じて曹としての教育を受け、採用後2年9ヶ月経過以降、選考により3曹に昇任します。また、将来は幹部への道も拓かれています。
予備自衛官	技能公募 18歳以上で各種国家免許資格等を有する者 (年齢は技術区分ごと上限を設定)	2年以内に10日の教育訓練を受け、修了した者は修了の翌日に陸上予備自衛官として任用されます。
	一般公募 18歳以上34歳未満の者	3年以内に50日の教育訓練を受け、修了したものは修了の翌日に陸上予備自衛官として任用されます。
貸費学生	大学の理学部、工学部の3・4年次または大学院 ※2修士課程に在学し、採用年次に該当する者	理・工系の大学または大学院に在学する者で、卒業(修了)後自衛隊に勤務しようとするものに学資金(月額54,000円)を貸与するもの。大学卒業後または大学院終了後は、採用とともに幹部候補生(陸・海・空曹長)に任命され、教育終了後幹部自衛官となります。

## 重責に応える手厚い福利厚生と各種手当(幹部候補生)

### ■身分・処遇など

身分	特別職国家公務員		
給与	俸給の月額(平成29年4月1日現在)		
	幹部候補生	大卒程度試験合格者	222,000円
		大卒程度試験合格者(修士課程修了者等)	239,100円
		院卒者試験合格者	243,100円
		歯科・薬剤科卒	243,100円
		4年制薬学部・学科卒	222,000円
※採用時の給与は、採用予定者の学歴・職歴等により異なります。 ※俸給の月額については、法律の改正により改定される場合があります。			
手当	勤務や職種・職域に応じて、住居手当、扶養手当、航空手当、乗組手当、航海手当、地域手当などがあります。		
昇給	年1回		
賞与	期末・勤勉手当(ボーナス):年2回(6月、12月)		
災害補償	公務上の災害又は通勤による災害については補償が受けられます。		
健康管理	自衛隊病院、医療施設が完備されています。また共済組合による人間ドック受診の助成制度もあります。		

勤務時間	8:15~17:00(地域差あり)
休日・休暇	週休2日制、祝日、年末年始及び夏季特別休暇、年次休暇などあります。
保険	生命共済、団体生命保険、家族団体傷害保険、火災共済などがあります。
年金等	退職手当、老齢厚生年金、退職等年金給付、若年定年退職者給付金、障害厚生年金、公務災害補償等
住居	官舎等
福利厚生	防衛省共済組合施設(宿泊、野球場、テニスコートなど)その他、提携している保養施設、会員制リゾート、会員制スポーツクラブなどが全国にあり、割安で利用できます。 貯金事業/普通・定額積立・定期貯金 貸付事業/普通・特別・住宅など 物資販売事業/売店・展示即売会など 財産形成貯蓄等/財産形成貯蓄、 財産形成年金貯蓄